



令和2年6月17日

担当課	文化振興課・観光課
担当者	洲寄・岩阪
電話	(073) 435 - 1194 (073) 435 - 1234
内線	3020・3071

祝 日本遺産認定!!

かつらぎしゅげん さとびと しゅげんどう
「葛城修験」 - 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

— 認定を祝して加太で記念式を行います! —

『「葛城修験」 - 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地』が令和2年度「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されたことを記念して、地元の方々とともに、**日本遺産認定記念式**を行います。

日時：令和2年6月19日(金) 午後3時30分から

場所：加太・阿字ヶ峰行者堂

28の経塚を巡る「葛城修験」の第1番目の経塚があるのが友ヶ島の序品窟で、その他に加太春日神社 (国重要文化財)、えび祭りなどがストーリーの構成文化財となっています。



加太・北ノ浜での採燈大護摩供



友ヶ島 (虎島) の岸壁修行

和歌山市長コメント

自然の中で厳しい修行をおこない悟りを得るという日本独特の修験道、その開祖の役行者が最初に修行した地が「葛城修験」の地とされています。この地は、世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の一部である奈良の大峰山と対をなし、古くから最も重要な行場とされてきました。

和泉山脈から葛城・金剛山系にかけて、法華経が埋納されたという28の経塚を巡る「葛城修験」の第1番目の経塚があるのが、本市の友ヶ島です。加太では、友ヶ島にわたる修験者の姿が風物詩となっており、修験者を迎える文化が息づいています。

今回の認定を契機に、地域の皆様や関係者の方々とともに力を合わせ、より一層、本市の個性豊かで魅力的な歴史文化遺産を生かしたまちづくりに取り組んでまいります。

参考 申請者、申請ストーリーについて

<申請者>

道府県名	申請者（◎印は代表自治体）	ストーリーのタイトル
和歌山県 大阪府 奈良県	◎和歌山県（和歌山市、橋本市、紀の川市、岩出市、かつらぎ町）、大阪府（岸和田市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、柏原市、阪南市、岬町、河南町、千早赤阪村）、奈良県（五條市、御所市、香芝市、葛城市、王寺町）	「葛城修験」- 里人とともに に守り伝える修験道はじまりの地

<ストーリーの概要>

和歌山～大阪～奈良の境に聳える葛城の峰々。修験道の開祖と言われる^{えんのぎょうじゃ}役行者がはじめて修行を積んだこの地は、世界遺産の吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。この地には、役行者が法華経を1品ずつ埋納したという28の経塚があり、今も修験者たちは、その経塚や縁の寺社、滝や巨石を巡ります。そしてその修行にはいつの時代も、この地に暮らす人々との深いつながりがありました。修験者や地域の人々が大切にしてきた聖地「葛城修験」——修験道の歴史は、ここから始まりました。

参考

令和2年6月19日 日本遺産認定記念式（加太・阿字ヶ峰行者堂）位置図

